

第11回

全国校区・小地域福祉活動サミット

in NIKKO

三ッ 誇り

OUR PRIDE

2017.11.30(木)–12.1(金)

会場 ▶ 日光市藤原総合文化会館／きぬ川ホテル三日月

主催 第11回全国校区・小地域福祉活動サミットin NIKKO実行委員会／日光市社会福祉協議会

共催 日光市/栃木県社会福祉協議会/栃木県共同募金会/宇都宮大学/小地域福祉活動を楽しむ全国ネットワーク

後援 厚生労働省/全国社会福祉協議会/栃木県/下野新聞社

第11回 全国校区・小地域福祉活動サミット in NIKKO

ヒトの「ココロ」が動き、
ヒトと「ヒト」とが支えあい、
ヒトが「マチ」を変えていく。



Contents

開催にあたって	P 3
プログラム	P 4 ~ 5
分科会一覧	P 6 ~ 8
連携事業	P 8
参加・宿泊・交流会等 申込みのご案内	P 9 ~ 10
参加申込書	P 11
会場のご案内等	P 12



“あなたの人生を決めるのはあなた自身であり、あなた自身の誇りはいかに生きてきたかである。誇りはあなたに培われた文化と伝統の中で作られる。”

(アーサー・ザルツバーカー・ゴールドデン)

一人ひとりがつなぎだす小地域福祉活動の物語には、自分の目の前の世界、自分の立っている足元で感じた課題やリスク、目の前で困っている人を放っておけない情動など、生活のなかで出会った現実にも果敢に挑戦する姿があります。

この現実を変える活動者たちの挑戦は、けっして誰かに押し付けられたわけではなく、自分自身の揺るぎない信念が活動を貫く精神となり、誇りとなって歩みを進める原動力になっているのではないのでしょうか。

今回のサミットは、その一人ひとりがもつ様々な形の“誇り”に触れていただきながらも、自分自身の内面に存在する“誇り”を感じてほしいと思います。

ただし、“誇り”は目に見えません。これを知る、感じるには、参加されたみなさんが「思っていること」「大切にしていること」「譲れないこと」「経験したこと」など、お互いにたくさん話して聞くことが必要です。

もしかすると先行きが不透明な社会の現実にも不安や不満の声があるかもしれませんが、でも、一人ひとりが燈す“誇り”という灯が集まれば、それは大きな輝きとなって未来を照らす確かな希望となるはずです。

さあ、私たちの手で明るい地域の未来をつくりましょう。



11月30日(木)
1 日目

11:30～12:30 受付

12:30～12:45 オープニング (15分)

- オープニングムービー
- 開会挨拶 (実行委員会会長)

12:45～13:45 基調講演 (60分)

「小地域の“モト”」

私たちを取り巻く環境は、良くも悪くも過去から大きく変化しています。これから住民の積極的な参加、参画による地域福祉活動や地域づくりが必要といわれていますが、そもそも、なぜ住民が主体となって地域福祉活動に参加しなければならないのでしょうか？
この基調講演では、このサミットの創始者であり、これまでの10年を誰よりも小地域福祉活動を見てきた牧里先生がサミット開催経緯や現代の社会背景を踏まえながら、「住民主体による小地域福祉活動の意義」を説き明かします。

関西学院大学 名誉教授 牧里 每治 さん

13:45～14:15 休憩・会場移動

14:15～17:15 分科会 (180分)

「小地域×○○」

※10の分科会となります。

- 【小地域×活かす】①②
- 【小地域×支える】③④⑤
- 【小地域×強める】⑥⑦
- 【小地域×育む】⑧⑨
- 【小福ネット企画】⑩

※⑨のスタディツアーは14:00会場出発となります。

18:00～20:00 交流会 (120分)

12月1日(金)
2日目

8:30～ 9:00 受付

9:00～10:45 シンポジウム (105分)

「実践！小地域活動!!」

一日目の基調講演、分科会で感じ、議論してきたことを踏まえ、このシンポジウムを通して改めて参加者がふりかえるとともに、小地域福祉活動の実践から生まれた課題を洗い出し、その対応策を考えていきます。また、参加者自らが現在の活動を改めて見直すことによって、新たな活動の芽を生み出す機会とします。

シンポジスト 久次良町自治会 (栃木県日光市)

副会長 宮地 ゆみ さん
磯長台の福祉を考えるつどい (大阪府南河内郡太子町)

代表 佐藤 貞良 さん
たまり場・たろう (茨城県筑西市)

代表 小松崎登美子 さん

コーディネーター 関西学院大学 人間福祉学部 教授 藤井 博志 さん

コメンテーター 関西学院大学 名誉教授 牧里 每治 さん

10:45～11:30 まとめ (45分)

●未来へつなぐ「誇り」(仮)

ゲスト 日本書道師範/日光観光大使 涼 風花 さん

11:30～12:00 クロージング (30分)

●クロージングムービー

●フラッグ引き継ぎ

●閉会挨拶



小地域
×
活かす

小地域
×
支える

分科会 ① テーマ:居場所

目からウロコ! 気軽に集える居場所づくり

みなさんの「居場所」はどこですか? この分科会では、身近な地域での居場所づくりについて、3つの実践を基に作り方のコツやアイデアについてみなさんと一緒に探っていきます。

実践報告	えがおをつなぐとちぎ木育の会(栃木県宇都宮市)	会長	大類 智枝 さん
	とうふの会(秋田県湯沢市)	代表	土田 忠明 さん
コーディネーター	まちの縁側育みプロジェクトながの(長野県長野市)	事務局	西澤 淑恵 さん
	国際医療福祉大学 医療福祉学部	准教授	大石 剛史 さん

分科会 ② テーマ:中山間地域のまちおこし

思わず唸る、「まちおこし」のイロハ

～過疎地域の活性化のヒントは「誇り」「仲間づくり」「ビジョンの共有」!?～

「まちおこし」のヒントは何気ない日常生活にあり。この分科会では、まちおこしのポイントを学びながら、その活動によって地域が変わる可能性を考えていきます。

実践報告	あしお民立こども大学(栃木県日光市)	代表	中山 京 さん
	特定非営利活動法人 くまの木 里の暮らし(栃木県塩谷郡塩谷町)	事務局長	加納麻紀子 さん
コーディネーター	立正大学 社会福祉学部	専任講師	川本健太郎 さん

分科会 ③ テーマ:子どもの貧困

動かすにはられない!

～貧困を理由に子どもから“機会”を奪わないための取り組み～

今、子どもの6人に1人が貧困状態にあるといわれています。この分科会では「貧困と子ども」をテーマに、貧困世帯にある子どもたちが豊かに成長していくために地域でできることをみなさんと一緒に考えていきます。

実践報告	認定特定非営利活動法人 だいじょうぶ(栃木県日光市)	理事長	畠山 由美 さん
	株式会社 下野新聞社 那須塩原支局(栃木県那須塩原市)	支局長	石田 聡 さん
コーディネーター	国立大学法人 宇都宮大学 地域デザイン科学部	准教授	石井大一郎 さん

分科会 ④ テーマ:認知症

“認知症”だからじゃない、つながる地域を考えよう

～認知症の隔たりがない、人と人がつながるやさしい地域づくり～

身近な家族や友人、近隣の方が認知症になったら…。この分科会では、認知症の方を小地域で支える取り組みや実際に若年性認知症の方を身内にもつ家族の経験談をもとに、認知症の隔たりがない、人がつながる地域づくりについて考えていきます。

実践報告	にっこう認知症・若年性認知症の家族の会(栃木県日光市)	副代表	水野 嘉子 さん / 水野貴美子 さん
	川崎市宮前区土橋町内会/宮前第二地区社会福祉協議会(神奈川県川崎市)	会長	老門 泰三 さん
コーディネーター	特定非営利活動法人 風の詩	社会福祉士	永島 徹 さん

小地域 × 強める

小地域 × 育む

分科会 ⑤ テーマ:共生社会・参加

「ずっと聴きたかった…」「ずっと言えなかった…」 ～“共に生きる”を語り合おう!～

地域では一人ひとりの個性である「違い」を認めない、または拒否するといった社会的な排除の現実がおこっています。この分科会では、その「違い」や「偏見」への意識を持ち、共生社会の実現に向けた小地域福祉活動について考えていきます。

実践報告 認定特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・commons(茨城県水戸市) 代表理事 横田 能洋 さん
特定非営利活動法人 日常生活支援ネットワーク(大阪府大阪市) 障害者地域生活支援活動コーディネーター 椎名 保友 さん

コーディネーター 一般社団法人 とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬 隆人 さん

分科会 ⑥ テーマ:災害・防災

不安だったけど…“地域”を守った日ごろの活動 ～災害と地域の福祉力～

近年、多発している「災害」に対し、日頃からどのような備えが必要なのでしょう。この分科会では、被災された地域での事例をもとに日常的な小地域での福祉活動と減災の結びつきを考えていきます。

実践報告 川治自治会(栃木県日光市) 会長 関本 昭 さん
Nukiito(群馬県前橋市) 代表 高山 弘毅 さん

コーディネーター 特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 さん

分科会 ⑦ テーマ:多様な連携・協働

パートナーシップによる地域福祉“倍増”計画! ～知っていますか?連携による地域活動の大きな効果～

「地域の担い手不足」や「活動がうまく地域に広がらない」といった課題を抱えていませんか?この分科会では、そんな課題を解決する新たな切り口として企業やNPO法人との連携から地域福祉活動を進めるヒントを考えていきます。

実践報告 スマイル日光プロジェクト(栃木県日光市) 会長 小栗 卓 さん
特定非営利活動法人 福聚会 和久井亭(栃木県鹿沼市) 管理者 石綱 秀行 さん

コーディネーター 株式会社PubliCo 代表取締役CEO 長浜 洋二 さん

コメンテーター 1% (ワンパーセント) クラブ 事務局次長 長沢恵美子 さん

分科会 ⑧ テーマ:福祉教育(子ども)

やっぱり故郷があったかい!～子どもの郷土愛を育む福祉教育～

「将来の地域を担う子どもたちが故郷を好きになってほしい!」。この分科会では、子ども、家庭、地域、そして学校が連携・協働する福祉共育の実践をヒントに、地域と子ども達の密接な関わりと子ども達の地元愛を高める実践のコツをみなさんと一緒に考えていきます。

実践報告 日光市立足尾中学校(栃木県日光市) 教諭 小倉 孝司 さん
社会福祉法人 大阪市北区社会福祉協議会(大阪府大阪市) 地域支援担当主査 軸丸 政代 さん

コーディネーター 大阪教育大学 教育学部 教授 新崎 国広 さん

小地域
福祉活動を
楽しむ
全国ネット
ワーク企画

分科会 ⑨ テーマ：新たな地域づくり(スタディツアー)

きっと誰かに伝えたくなる、地域と高校生の物語

～過疎化に立ち向かう新たな“縁”をつなぐ地域づくり～

過疎化が急速に進み、地域の担い手不足が深刻な課題となっている川俣地区では、高校生ボランティアと地域住民が連携して新たな地域づくりに取り組んでいます。この分科会は、そんな“新たな縁”と地域住民の“誇り”を創る舞台現場を巡るスタディツアー（※）です。

（※）この企画は川俣地区に移動して実施する現地視察型プログラムです。定員：30名

実践報告 川俣みらい委員会（栃木県日光市）

NIKKO高校生ボランティアネットワーク（栃木県日光市）

コーディネーター 同志社大学 社会学部

准教授 永田 祐 さん

分科会 ⑩ テーマ：住民主体の場づくり

住民主体を育む場づくり

～ほんとの住民主体 と おしきせ住民主体の境界線～

小地域福祉活動の合言葉として定着した「住民主体」は、ときに便利使いされることも少なくありません。本分科会では、真の「住民主体」をいかに育んでいくか、その場づくりを参加者とともに、ぶっちゃけトークでしゃべり明かします！

実践報告 ラ・ビスタささえ愛ネットの仲間たち（兵庫県宝塚市）

特定非営利活動法人 ハートフレンド（大阪府大阪市） 代表理事 徳谷 章子 さん

ファシリテーター

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会 福祉推進室長 勝部 麗子 さん

連携事業

全国社会福祉協議会主催

平成29年度「地域の福祉力セミナー」のご案内

本セミナーは、住民自ら「地域の福祉力」を育み、地域の福祉課題の解決に取り組むプロセスをいかに社会福祉協議会がサポートしていくことができるか、その視点や手法について研究・協議することを目的に開催します。

地域力強化検討会の議論においては、地域の課題を「我が事」にするために、地域住民による支え合いの活動に向けた環境づくりやきっかけづくりの必要性が指摘されています。こうしたなかで、今年度は小地域福祉活動計画の作成等を通じた住民の気づきや活動を支援する方法を学ぶとともに、社会福祉協議会の役割や「地域の福祉力とは何か」を考えます。

■テーマ：「小地域福祉活動を支援する～地域の困りごとを我が事にするために～（仮）」

■日時：平成29年12月1日（金）13：00～16：00

■会場：日光市藤原総合文化会館（栃木県日光市鬼怒川温泉大原1404-1）

■対象：社協職員、地区社協のリーダー層等

■参加費：5,000円

■定員：200名

■内容：基調説明、シンポジウム（予定）

※開催要項・申込書は近日中に下記ホームページに掲載いたします。

内容、申込に関するお問い合わせは全国社会福祉協議会地域福祉部まで。

全社協地域福祉・ボランティア情報ネットワーク（<https://www.zcwvc.net/>）



参加・宿泊・交流会等 申込みのご案内

1. 参加登録（申込み）について

■サミット参加費 お一人様6,000円（両日参加・1日参加とも）

- 参加ご希望の方は、添付の参加申込書に必要事項をご記入の上、「名鉄観光サービス(株)北関東営業所」宛に、10月13日（金）までにFAX又はご郵送にてお申込みください。（当日必着）
- 個人でお申込みの場合は、団体名は不要です。
- 申込み締切り後に、参加費請求書及び参加券を送付いたします。尚、団体でのお申し込みの場合は、一括での請求・送付となりますのでご了承ください。
- 参加申込み後の変更・取消しについては「4. 変更・取消について」をご参照ください。

2. 交流会について

- 日 時：2017年11月30日（木） 18:00～20:00
- 会 場：きぬ川ホテル三日月
- 参加費：8,000円（和食膳、飲み放題付です）
※きぬ川ホテル三日月にお申し込み（ご宿泊）の場合、交流会参加費は3,000円の追加で済みます。
その他のホテルにご宿泊の場合は、交流会参加費8,000円が必要となります。
- 定 員：250名（先着順）
- 参加ご希望の方は、申込書交流会の欄に○印をご記入ください。

3. 宿泊について

- 宿 泊 日：2017年11月30日（木） ※前泊はご相談ください。
- 宿泊ホテル：きぬ川ホテル三日月
- 宿 泊 条 件：1泊2食付（サービス料・税金込）※旅行代金は下記をご参照ください。
- 宿泊で同室を希望される場合は、申込書に同室希望者名をご記入ください。
- 最少催行人員：1名より（添乗員は同行しません）
※宿泊代金は1泊当たりお一人様のお値段です。尚、今回は温泉旅館での宿泊になります為、1名1室利用の設定はございませんので、予めご了承ください。2名～4名1室になります。
※施設の詳細は、お手数ですが施設のホームページ等でご確認をお願いします。

宿泊ホテル	申込番号	客室人数	料金（一人あたり）	食事条件
きぬ川ホテル三日月	A-4	4名1室	11,000円	1泊2食付 ※交流会に参加されない場合の食事はバイキング形式となります。
	A-3	3名1室	12,000円	
	A-2	2名1室	14,000円	

- ※この募集企画は名鉄観光サービス（株）北関東営業所が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は名鉄観光サービスと募集型企画旅行契約を締結することになります。
- ※上記ホテル以外の宿泊をご希望の方は、手配旅行契約として手配をお受けいたします。申込書の備考欄に希望内容をご記入ください。

参加・宿泊・交流会等 申込みのご案内

4. 変更・取消について

- お申込み後の変更・取消は、必ずFAX又は郵送にて名鉄観光サービス(株)北関東営業所までご連絡ください。
- 返金にかかる振込手数料は申込者負担とし、差し引き後の金額でご指定口座へ返金いたします。
- 変更・取消にかかる料率は、下記をご参照ください。(営業時間内の受付に限ります)
※営業時間 平日 9:00～18:00 (土・日・祝日は休業になります)

取消日	参加費	交流会	宿泊
旅行開始日の前日から遡って16日前まで	無料	無料	無料
旅行開始日の前日から遡って15日前～11日前まで	100% ^(注)	無料	無料
旅行開始日の前日から遡って10日前～8日前まで		無料	20%
旅行開始日の前日から遡って7日前～前々日まで		30%	30%
旅行開始日の前日		50%	40%
旅行開始後又は無連絡不参加		100%	100%

(注) サミット終了後、資料を送付させていただきます。

5. 個人情報の取扱いについて

参加申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報は、お客様との連絡の為に利用させていただき、他、お申込みいただいた運送、宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービス受領のための手続きに必要な範囲で利用させていただきます。また、サミット実行委員会事務局に提出させていただきます。それ以外の目的でご提出いただいた個人情報は利用いたしません。

6. 参加登録・宿泊・交流会に関するお申込み・お問い合わせ

【旅行企画・実施】名鉄観光サービス(株)北関東営業所

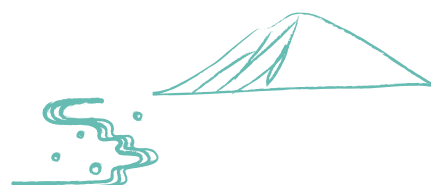
「第11回全国校区・小地域福祉活動サミットin NIKKO」係

〒370-0841 群馬県高崎市栄町17-12プラス5ビル2階 担当：登坂・秋山・福田

TEL.027-395-0201 FAX:027-395-0200

e-mail:kitakanto@mwt.co.jp

営業時間 平日9時～18時(土・日曜・祝日は休業)



参加申込書

申込日： 月 日

◆団体名		
◆申込責任者		
◆TEL () -	◆携帯電話 () -	
◆FAX () -	◆メールアドレス	
◆所在地 (個人の場合は自宅) 〒 -		
◆来場時の利用交通機関 <input type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> 自家用車 <input type="checkbox"/> その他 ()	◆貸切バス利用の場合の車種・台数・乗車予定人数 <input type="checkbox"/> 小型(マイクロ) <input type="checkbox"/> 中型 <input type="checkbox"/> 大型 (人乗り) <input type="checkbox"/> 台数(台) <input type="checkbox"/> 乗車予定人数(名)	◆自家用車の場合 <input type="checkbox"/> 台数(台)

※貸切バスでお越しの場合は必ず事前にお申し出ください。

No.	参加者氏名	11月30日(木)		宿泊プラン		備考 手話通訳・車イス補助等が 必要な方は こちらにご記入ください。
		分科会 <small>※①～⑩からお選びください。</small>	交流会 <small>○をつけてください。</small>	11/30(木) <small>※P9をご参照ください。</small>	<small>同室希望者 をご記入 ください。</small>	
1	フリガナ	第1希望	○	A-4		
	-----	第2希望		A-3		
	男・女 (歳)	第3希望		A-2		
	役職			希望しない		
2	フリガナ	第1希望	○	A-4		
	-----	第2希望		A-3		
	男・女 (歳)	第3希望		A-2		
	役職			希望しない		
3	フリガナ	第1希望	○	A-4		
	-----	第2希望		A-3		
	男・女 (歳)	第3希望		A-2		
	役職			希望しない		
4	フリガナ	第1希望	○	A-4		
	-----	第2希望		A-3		
	男・女 (歳)	第3希望		A-2		
	役職			希望しない		

※用紙が足りない場合は、コピーの上ご使用ください。又変更取り消しの場合は、控えに加筆・修正をしてFAX願います。

FAX送信先:027-395-0200

【お問い合わせ先】

名鉄観光サービス(株)北関東営業所 「第11回全国校区・小地域福祉活動サミットin NIKKO」係
TEL. 027-395-0201 e-mail: kitakanto@mwt.co.jp 営業時間: 平日9時～18時(土・日曜・祝日は休業)

会場のご案内

メイン会場・分科会

日光市藤原総合文化会館

栃木県日光市鬼怒川温泉大原 1404-1
☎0288-76-1201

分科会・交流会会場および宿泊先

きぬ川ホテル三日月

栃木県日光市鬼怒川温泉大原 1400
☎0288-77-2611

アクセス

【お車】

東北自動車道 ● 宇都宮インター →
日光宇都宮道路 ● 今市インター
下車約30分

【電車】

東武鬼怒川線 ● 鬼怒川温泉駅下車
徒歩1分

会場周辺図



※混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
※団体バスでのご来場の場合は必ず事前に実行委員会事務局までご連絡ください。

◎参加申込みにあたって

- 参加にあたっては、本開催要項の「参加・宿泊・交流会等申込みのご案内」をよくお読みいただき、「第11回全国校区・小地域福祉活動サミットin NIKKO」参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申込みください
- 参加費等については事前振込みをお願いします。
- 10の分科会の中から、それぞれ希望する分科会番号を第3希望までご記入ください。ただし、会場定員数の関係で、希望される分科会にご参加いただくことができない場合がありますのでご了承ください。
- 参加にあたって、手話通訳・車イス補助等が必要な場合は、参加申込書備考欄に希望することを具体的に記入ください。

◎参加券の送付について

- 参加申込書により、参加費請求書と参加券を郵送いたします。
- グループでお申込みの方に関しては、代表者に一括して送信します。

◎申込締切日

■2017年10月13日（金）

※ただし、会場の都合により、定員1,000名に達した時点で申込みを締め切らせていただきます。

第11回 全国校区・小地域福祉活動サミット in NIKKO

HP <https://nikkosummit.jimdo.com/>

参加申込に関する
お問い合わせ先

名鉄観光サービス(株) 北関東営業所「第11回全国校区・小地域福祉活動サミットin NIKKO」係
〒370-0841 群馬県高崎市栄町17-12プラス5ビル2階 担当:登坂・秋山・福田 TEL:027-395-0201/FAX:027-395-0200
e-mail: kitakanto@mwt.co.jp/【営業時間】平日9時~18時(土・日曜・祝日は休業)

内容に関する
お問い合わせ先

実行委員会事務局：日光市社会福祉協議会
〒321-1261 栃木県日光市今市511-1 TEL:0288-21-2759/FAX:0288-21-3110
URL: <http://www.shakyo-nikko.or.jp/>【受付時間】平日9時~17時(土・日曜・祝日を除く)